

# 顔の見える木材での快適空間づくり事業

事業実施主体

一般社団法人 木のいえ一番協会

## 実施体制・連携グループ

- (一社)木のいえ一番協会 ⇒ 事業実施主体として連携グループ間の調整を図りつつ、企画運営・進行管理、経理管理、委員会・セミナー等の開催、普及・啓発活動、事業報告等を実施
- (株)赤井製材、(株)シー・エス・ランバー、ウエキハウス (株)、日田ログハウジング協同組合、(株)佐藤林業  
⇒ A材丸太の調達、加工、組み立てキット等の製作等
- ログハウス普及部会 (株)フェニックスホーム、(株)夢木香、(株)マルアサ工房、(株)北陸リビング社、(株)アールシーコア、(株)WILD LIFE、(株)エヌ・シー・エヌ他1社) ⇒ プリミティブ・ログハウスのPR、模型作成等

## 事業内容(利用拡大に向けた具体的な実施項目)

- ① 建築設計者向け「木材の現わし使用の手引き」の整備  
木材利用の合理化等の告示に対応した改訂委員会の開催等
- ② スギログ材(角ログ)及び組立てキットの製作  
スギ角ログ材及びノッチ部分の組立てキットの製作
- ③ プリミティブ・ログハウス模型の製作及びパンフレット等の作製  
協会が開発した小規模・低価格の普及版国産材ログハウス(プリミティブ・ログハウス)2モデルの30分の1の模型の製作、普及用パンフレット及びパネルの作製
- ④ 木のいえ(国産材ログハウス)ビジネスセミナーの開催  
ジャパンホーム&ビルディングショーで、ログハウス建築未経験工務店等を対象にした国産材ログハウスのセミナーを開催
- ⑤ (一社)JBN・全国工務店協会の「全国会員交流会」への出展  
JBN・全国工務店協会の「JBN全国会員交流会2019 in 熊本」へ出展し、国産材ログハウスの普及・啓発活動を実施

## 【テーマ】スギA材を使用したログ材の普及・啓発

### 背景と目的

#### 【背景】

- ・スギA材利用のためには国産材ログハウスの市場拡大等が必要である。
- ・改正建築基準法等により、国産材ログハウスの市場拡大が期待される。

#### 【目的】

- ・ログハウス建築未経験工務店等へログ工法の特性や魅力等の理解を深め、スギA材を使用した国産材ログハウスの普及・啓発を図る。

## 対象とするA材丸太を原材料とする付加価値の高い木材製品

- 乾燥等の品質・性能の確かなスギ・マシンカット・ログ材  
・角ログ(113mm×190mm×400mm)

### 写真・図等



ログ壁のノッチ部分



プリミティブ・ログハウス

スケジュール

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

①手引き等の整備、②キットの製作、③模型・パンフレット等の製作

④セミナーの開催、⑤普及活動

報告書作成